

J.LEAGUE NEWS

Vol. 164

30 Sep. 2009



編集・発行
社団法人 日本プロサッカーリーグ
ホームページ <http://www.j-league.or.jp>

スポーツで、もっと、幸せな国へ Jリーグ百年構想



ホームタウンが多摩川を挟むF東京と川崎Fの対決は、「多摩川クラシコ」と呼ばれてライバル意識が高まる(写真は左がF東京のMF石川、右が川崎FのFWジュニーニョ。いずれも準決勝第2戦)

ヤマザキナビスコカップ決勝はF東京vs川崎F

2009Jリーグヤマザキナビスコカップ準決勝はF東京が清水に、川崎Fが横浜FMに競り勝つ

11月3日(火・祝)に国立競技場で開催が予定されている2009 Jリーグヤマザキナビスコカップ決勝のカードは、FC東京vs川崎フロンターレに決まった。ホーム&アウェイで9月2日、6日に行われた準決勝で、F東京は清水エスパルスと、川崎Fは横浜 F・マリノスと対戦。F東京はアウェイの第1戦を2-2と引き分けた後、ホームの第2戦に1-0の勝利を収め、1勝1分で5年ぶり2度目の決勝進出。ホームの第1戦に2-0と先勝した川崎Fは、アウェイの第2戦を1-1の引き分けに持ち込み、同じく1勝1分の成績で2年ぶり3度目の決勝にコマを進めた。F東京は2004年以来2回目の優勝、川崎Fは初優勝を目指す。(2ページに関連記事)

J.LEAGUE OFFICIAL SPONSORS

Calbee

Canon

KONAMI

AiDEM

マイラン製薬

leopalace21

plenus

Coca-Cola

NETWORK PARTNER



J.LEAGUE 100 YEAR VISION PARTNER

朝日新聞

J.LEAGUE OFFICIAL BROADCASTING PARTNER

スカパー!

LEAGUE CUP SPONSOR

ヤマザキナビスコ

J.LEAGUE ALLSTAR SOCCER SPONSOR

JOMO

SUPER CUP SPONSOR

FUJI XEROX

EQUIPMENT SUPPLIER

molten

J.LEAGUE OFFICIAL SUPPLIER

Johnson & Johnson

大会 2009 Jリーグ ヤマザキナビスコカップ Jリーグ初の試み、 準決勝&決勝連動企画を実施

2009 Jリーグヤマザキナビスコカップでは、準決勝来場者を対象にした、準決勝&決勝連動企画をJリーグ初の試みとして実施した。

準決勝では来場者全員に「ファイナルカウントダウンカレンダー」をプレゼント。カレンダーには11月3日(火・祝)の決勝までのカウントダウンや、Jリーグなどの試合日程が記載されているほか、準決勝と決勝の両方に来場した方だけを対象とした企画の詳細が記載されている。



昨年の決勝より

一つは「決勝オリジナルデザインチケット」の販売。決勝をイメージして「FINAL」のロゴとヤマザキナ

ビスコカップをデザインしたチケットを、期間・数量限定で販売。その販売方法はファイナルカウントダウンカレンダーのみに記載されており、準決勝来場者だけが購入できる仕組みとなっている。なお、9月9日12時より販売されたオリジナルデザインチケットは、すでに予定枚数の販売が終了した。

もう一つは、決勝来場者全員に配布されるプログラムと連動したプレゼント企画。ファイナルカウントダウンカレンダーには、決勝プログラム

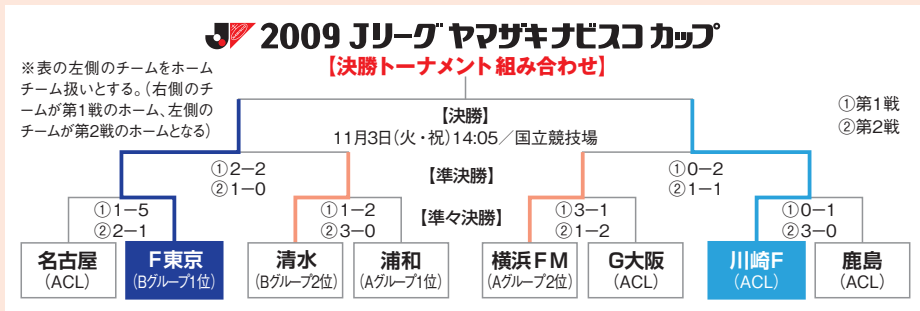
の応募ハガキに貼って応募すると、監督・選手のサイン入りグッズなどが当たる応募券が付いている。

なお、決勝の入場券は、9月12日10時から販売を開始し、約20分で完売となった。

2009 Jリーグヤマザキナビスコカップ 決勝

2009年11月3日(火・祝)14:05 キックオフ 会場:国立競技場
FC東京 vs 川崎フロンターレ

テレビ中継: フジテレビ系列(全国)・BSフジ・フジテレビ ONE で生放送
ラジオ中継: ニッポン放送で生放送



準加盟 Jリーグ準加盟を目指すクラブ向け「Jリーグセミナー」を開催

Jリーグは9月4～5日の2日間にわたり、JFAハウスにおいてJリーグ準加盟を目指す関係者を対象に「Jリーグセミナー」を開催した。このセミナーは、日本サッカー協会とJリーグが2006年3月から募集を開始した「Jリーグ準加盟クラブ」への申請を予定しているクラブ関係者を対象に、ホームタウンのあり方、プロサッカークラブの経営などの情報をJリーグから提供し、より良い準備をしてもらうために企

画しているもの。今回は17団体から23名が参加し、Jリーグ、Jクラブへの理解と知識を深め、相互の交流と情報交換を図った。

セミナーの開講に際してあいさつに立ったJリーグの鬼武健二チェアマンは「大きな夢、高い志を持って地域と一体となり、愛されるクラブづくりにチャレンジしてほしい」とエールを送った。



セミナーの開講に際してあいさつする鬼武チェアマン

功労選手賞について

Jリーグは9月15日に開催された理事会において、元Jリーグ選手の名波浩氏、福西崇史氏に対し、功労選手賞として表彰することを決定した。表彰式は、12月7日(月)に開催される2009 Jリーグアウォーズにおいて実施される。

1. 名波 浩 (なみなみ ひろし)

1972年11月28日生(満36歳) 出生地: 静岡県 ポジション: MF
(所属クラブ) 1995～99年 ジュビロ磐田、1999～2000年 ACヴェネチア(イタリア)、2000～06年 ジュビロ磐田、06～07年 セレッソ大阪、07～08年 東京ヴェルディ1969、08年 ジュビロ磐田

2. 福西 崇史 (ふくにし たかし)

1976年9月1日生(満33歳) 出生地: 愛媛県 ポジション: MF
(所属クラブ) 1995～2007年 ジュビロ磐田、07～08年 FC東京、08年 東京ヴェルディ

第2回全国スポーツクラブサミットを後援

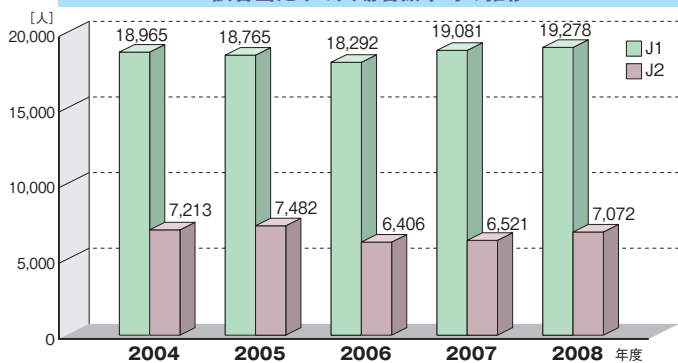
Jリーグは、財団法人日本スポーツクラブ協会と、全国スポーツクラブ連絡協議会が主催し、2009年11月14日(土)、15日(日)に、独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟 1階 国際会議室で開催される「第2回全国スポーツクラブサミット」を後援する。このサミットは、クラブ運営の核となる人材を世に送り出すために、財団法人日本スポーツクラブ協会が認定する資格の取得講座として開催されると同時に、総合型地域スポーツクラブ育成に関する基本的な考え方ならびに具体的な事業実施方策について研究、協議することを目的としている。セミナーでは、スポーツ関係の有識者などによる講演、研究者による事例発表、専門家によるコンサルティング(相談、質疑)が行われ、修了者のうちレポート提出者は、審査の結果によって財団法人日本スポーツクラブ協会が認定する資格取得が可能となる。

2008年度Jクラブ情報開示

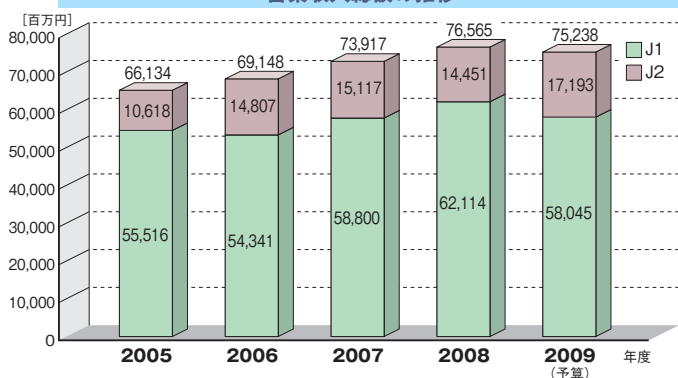
1試合当たりの入場者数

2007年度平均入場者数		2008年度平均入場者数	
【J1】(ホーム各17試合、全体306試合)		【J1】(ホーム各17試合、全体306試合)	
鹿島	16,239	札幌	14,547
浦和	46,667	鹿島	19,714
大宮	11,741	浦和	47,609
千葉	14,149	大宮	10,714
柏	12,967	千葉	14,084
F東京	25,290	柏	12,308
川崎F	17,338	F東京	25,716
横浜FM	24,039	東京V	14,837
横浜FC	14,039	川崎F	17,565
甲府	13,734	横浜FM	23,682
新潟	38,276	新潟	34,490
清水	15,952	清水	16,599
磐田	16,359	磐田	15,465
名古屋	15,585	名古屋	16,555
G大阪	17,439	京都	13,687
神戸	12,460	G大阪	16,128
広島	11,423	神戸	12,981
大分	19,759	大分	20,322
18チーム平均	19,081	18チーム平均	19,278
【J2】(ホーム各24試合、全体312試合)		【J2】(ホーム各21試合、全体315試合)	
札幌	12,112	仙台	14,080
仙台	14,685	山形	6,273
山形	4,243	水戸	3,044
水戸	2,415	草津	4,215
草津	3,808	横浜FC	6,793
東京V	7,327	湘南	5,994
湘南	4,677	甲府	10,354
京都	6,629	岐阜	3,745
C大阪	6,627	C大阪	10,554
徳島	3,289	広島	10,840
愛媛	3,317	徳島	3,862
福岡	9,529	愛媛	3,704
鳥栖	6,114	福岡	10,079
13チーム平均	6,521	熊本	7,261
		熊本	5,279
		15チーム平均	7,072

1試合当たりの入場者数平均の推移



営業収入総額の推移



JリーグはJクラブ経営の透明性向上のため、2005会計年度分より、クラブ別の個別経営情報を発表し、2006会計年度からは、全クラブのすべての項目が開示されている。2008会計年度は、J1リーグが前年同様に18クラブ、J2リーグが2クラブ増加して15クラブ、合計33クラブの編成。J1は1ステージ制の4年目、J2は3回戦制の2年目だった。

J1の1クラブ当たりの平均営業収入は34億5100万円(前年度比+6%)、J2は9億6300万円(同-17%)となった。クラブ別売上高規模分布表で見ると、営業収入30億円以上のクラブが1クラブ増加して12クラブ、そのうち営業収入40億円以上のクラブがJ1、J2合わせて6クラブとなった。

経常利益規模分布表のとおり、J1、J2とも収益状況が悪化し、経常赤字のクラブが前年度の7クラブから13クラブに増加した。

1クラブ当たりの平均入場料収入はJ1が7億700万円(前年度比+3%)、J2が1億7900万円(同-13%)、平均広告料収入はJ1が14億8700万円(同-2%)、J2が4億3400万円(同-3%)、Jリーグ配分金はJ1が3億2200万円(同-4%)、J2が1億1500万円(同-6%)だった。

クラブ別売上高規模分布表

年度		2008年度(平成20年度)						2007年度(平成19年度)					
規模	摘要	J1	割合	J2	割合	全体	割合	J1	割合	J2	割合	全体	割合
10億円未満		0	0.0%	9	60.0%	9	27.3%	0	0.0%	7	53.8%	7	22.6%
10億円以上20億円未満		1	5.6%	5	33.3%	6	18.2%	3	16.7%	3	23.1%	6	19.4%
20億円以上30億円未満		5	27.8%	1	6.7%	6	18.2%	4	22.2%	3	23.1%	7	22.6%
30億円以上40億円未満		6	33.3%	0	0.0%	6	18.2%	9	50.0%	0	0.0%	9	29.0%
40億円以上		6	33.3%	0	0.0%	6	18.2%	2	11.1%	0	0.0%	2	6.5%
合計クラブ数		18	100.0%	15	100.0%	33	100.0%	18	100.0%	13	100.0%	31	100.0%

■2008年度の売上高ビッグ5クラブ(北から): 鹿島、浦和、東京V、横浜FM、G大阪

クラブ別経常利益規模分布表

年度		2008年度(平成20年度)						2007年度(平成19年度)					
規模	摘要	J1	割合	J2	割合	全体	割合	J1	割合	J2	割合	全体	割合
0円未満		6	33.3%	7	46.7%	13	39.4%	4	22.2%	3	23.1%	7	22.6%
0円以上20百万円未満		6	33.3%	5	33.3%	11	33.3%	2	11.1%	4	30.8%	6	19.4%
20百万円以上40百万円未満		1	5.6%	3	20.0%	4	12.1%	0	0.0%	5	38.5%	5	16.1%
40百万円以上		5	27.8%	0	0.0%	5	15.2%	12	66.7%	1	7.7%	13	41.9%
合計クラブ数		18	100.0%	15	100.0%	33	100.0%	18	100.0%	13	100.0%	31	100.0%

■2008年度の経常利益ビッグ5クラブ(北から): 鹿島、千葉、川崎F、名古屋、G大阪

クラブ別純資産規模分布表

年度		2008年度(平成20年度)						2007年度(平成19年度)					
規模	摘要	J1	割合	J2	割合	全体	割合	J1	割合	J2	割合	全体	割合
0円未満		4	22.2%	5	33.3%	9	27.3%	4	22.2%	3	23.1%	7	22.6%
0円以上50百万円未満		2	11.1%	2	13.3%	4	12.1%	1	5.6%	2	15.4%	3	9.7%
50百万円以上1億円未満		1	5.6%	0	0.0%	1	3.0%	2	11.1%	1	7.7%	3	9.7%
1億円以上2億円未満		2	11.1%	2	13.3%	4	12.1%	1	5.6%	2	15.4%	3	9.7%
2億円以上		9	50.0%	6	40.0%	15	45.5%	10	55.6%	5	38.5%	15	48.4%
合計クラブ数		18	100.0%	15	100.0%	33	100.0%	18	100.0%	13	100.0%	31	100.0%

■2008年度の純資産ビッグ5クラブ(北から): 鹿島、浦和、川崎F、清水、名古屋

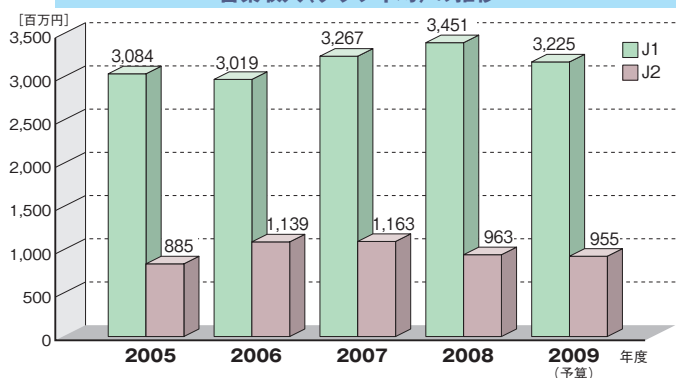
クラブ別借入金規模分布表

年度		2008年度(平成20年度)						2007年度(平成19年度)					
規模	摘要	J1	割合	J2	割合	全体	割合	J1	割合	J2	割合	全体	割合
0円		5	27.8%	4	26.7%	9	27.3%	4	22.2%	5	38.5%	9	29.0%
1円以上50百万円未満		0	0.0%	2	13.3%	2	6.1%	1	5.6%	0	0.0%	1	3.2%
50百万円以上1億円未満		0	0.0%	4	26.7%	4	12.1%	1	5.6%	2	15.4%	3	9.7%
1億円以上2億円未満		0	0.0%	1	6.7%	1	3.0%	1	5.6%	3	23.1%	4	12.9%
2億円以上5億円未満		4	22.2%	4	26.7%	8	24.2%	7	38.9%	2	15.4%	9	29.0%
5億円以上		9	50.0%	0	0.0%	9	27.3%	4	22.2%	1	7.7%	5	16.1%
合計クラブ数		18	100.0%	15	100.0%	33	100.0%	18	100.0%	13	100.0%	31	100.0%

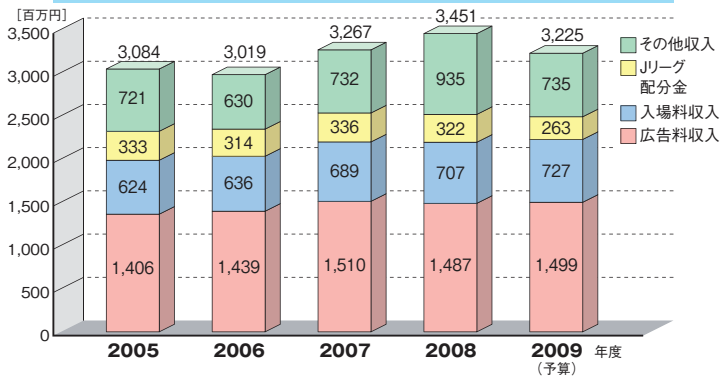
チーム人件費(監督・コーチ・選手)／売上高比率分布表

年度	2008年度(平成20年度)						2007年度(平成19年度)						
人件費比率	摘要	J1	割合	J2	割合	全体	割合	J1	割合	J2	割合	全体	割合
40%未満		2	11.1%	4	26.7%	6	18.2%	1	5.6%	1	7.7%	2	6.5%
40%以上50%未満		8	44.4%	8	53.3%	16	48.5%	9	50.0%	9	69.2%	18	58.1%
50%以上		8	44.4%	3	20.0%	11	33.3%	8	44.4%	3	23.1%	11	35.5%
合計クラブ数		18	100.0%	15	100.0%	33	100.0%	18	100.0%	13	100.0%	31	100.0%
平均比率		48.0%		46.4%		47.7%		46.9%		46.9%		46.9%	

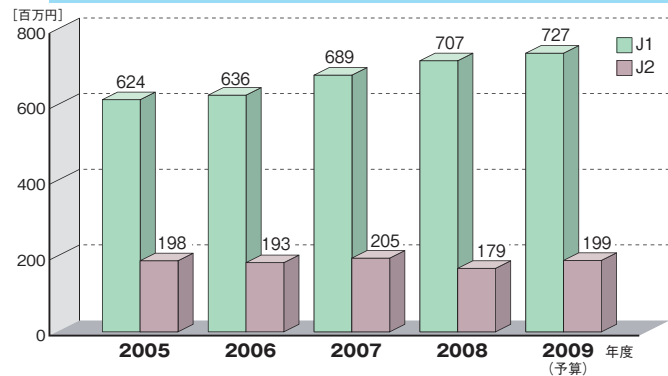
営業収入(クラブ平均)の推移



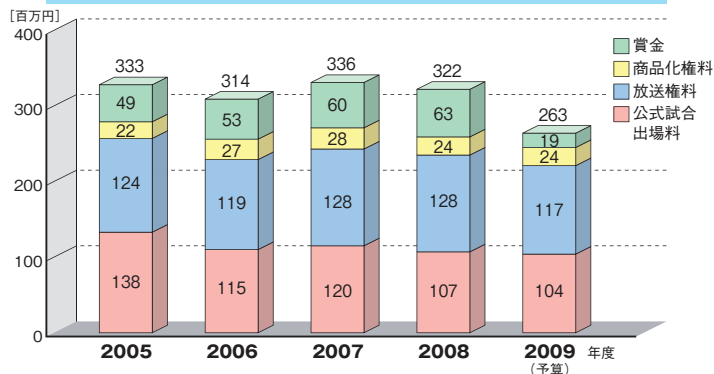
営業収入内訳の推移 (J1クラブ平均)



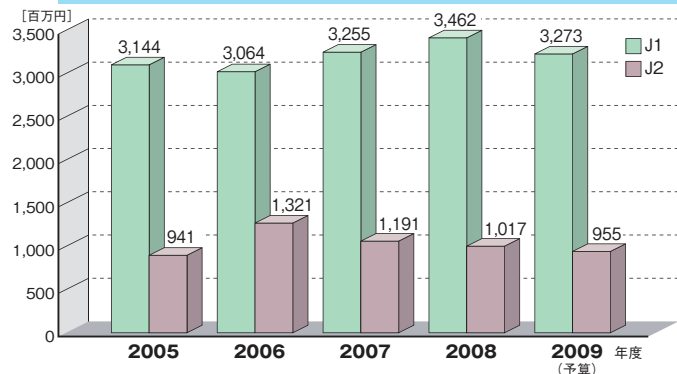
入場料収入(クラブ平均)の推移



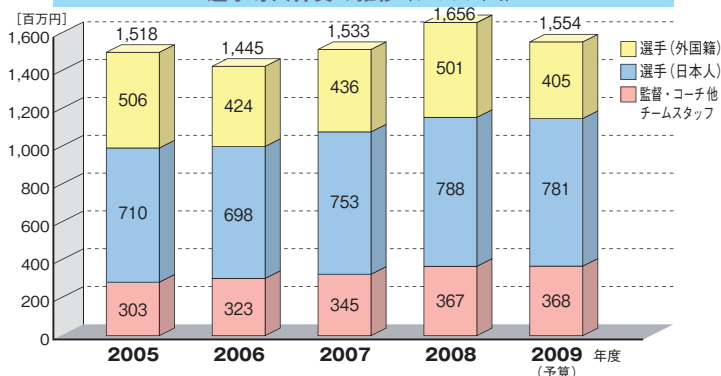
Jリーグ配分金の推移 (J1クラブ平均)



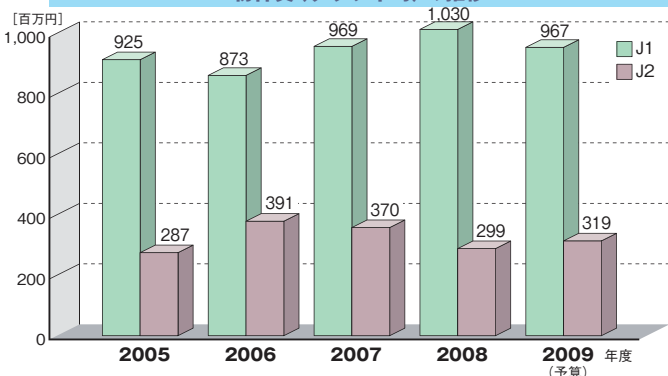
営業費用(クラブ平均)の推移



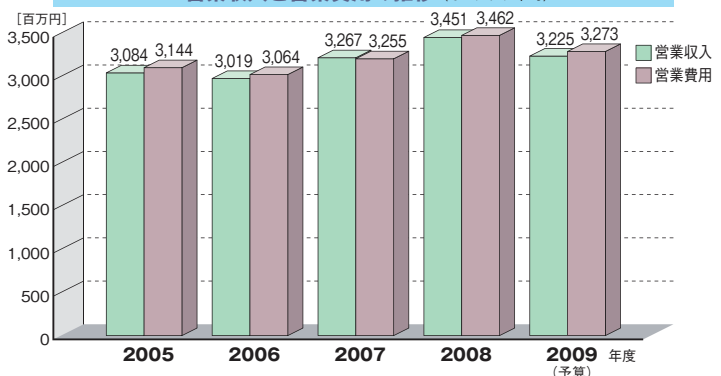
選手等人件費の推移 (J1クラブ平均)



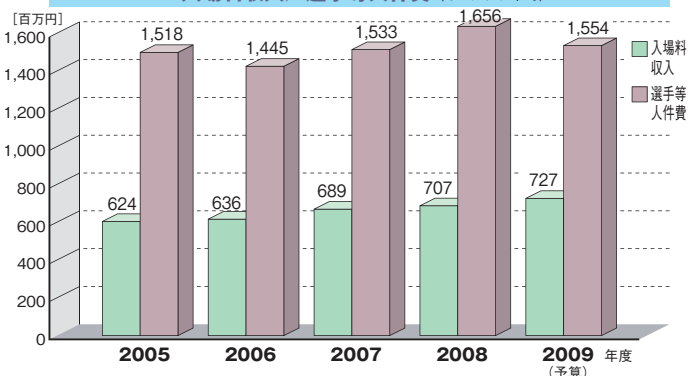
物件費(クラブ平均)の推移



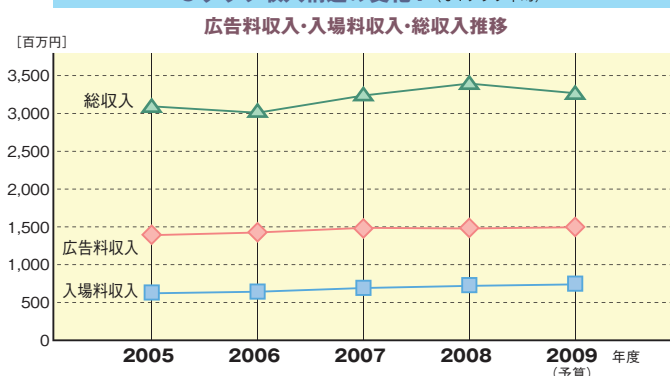
営業収入と営業費用の推移 (J1クラブ平均)



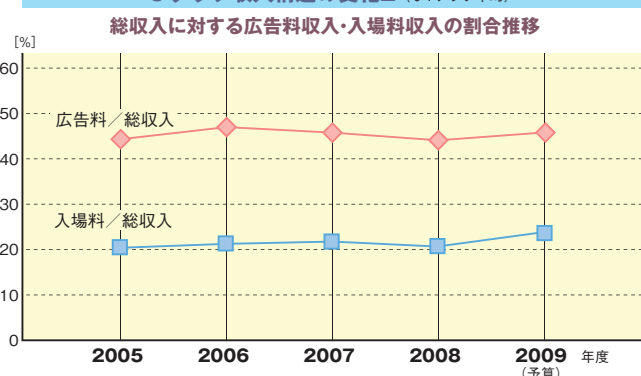
入場料収入/選手等人件費 (J1クラブ平均)



Jクラブ収入構造の変化1 (J1クラブ平均)



Jクラブ収入構造の変化2 (J1クラブ平均)



2008年度(平成20年度) Jクラブ個別経営情報開示資料

(単位:百万円)

クラブ名	J1																				J1 総額	J1 平均
	札幌	鹿島	浦和	大宮	千葉	柏	F東京	東京V	川崎F	横浜FM	新潟	清水	磐田	名古屋	京都	G大阪	神戸	大分				
決算期	平成20年 12月期	平成21年 1月期	平成21年 1月期	平成21年 1月期	平成21年 1月期	平成21年 3月期	平成21年 1月期	平成21年 1月期	平成21年 1月期	平成21年 1月期	平成20年 12月期	平成21年 1月期	平成21年 3月期	平成21年 1月期	平成20年 12月期	平成21年 1月期	平成20年 12月期	平成21年 1月期				
■経営成績																						
営業収入	1,618	4,180	7,091	3,059	3,564	2,997	3,433	4,144	3,320	4,092	2,590	3,457	3,387	4,071	2,502	4,399	2,026	2,184	62,114	3,451		
(広告料収入)	605	1,664	2,374	2,165	1,324	1,874	1,251	419	1,857	1,836	950	1,354	1,882	2,284	1,571	1,748	725	888	26,771	1,487		
(入場料収入)	520	675	2,866	324	595	460	765	371	484	859	831	634	582	767	450	598	392	549	12,722	707		
(Jリーグ配分金)	261	509	350	228	252	236	276	251	354	279	245	373	266	376	233	672	227	411	5,799	322		
(その他)	232	1,332	1,501	342	1,394	427	1,141	3,103	625	1,118	564	1,096	657	644	248	1,381	682	336	16,823	935		
営業費用	1,770	4,063	7,057	3,046	3,173	3,048	3,562	4,134	3,250	4,089	2,720	3,451	3,659	3,971	2,505	4,137	2,505	2,177	62,317	3,462		
(事業費)	1,497	3,118	6,149	2,591	2,859	2,537	2,703	3,749	2,721	2,704	2,132	2,907	3,051	3,432	2,095	3,233	2,019	1,924	51,421	2,857		
内 選手・チーム スタッフ人件費(注)	787	1,850	2,406	1,565	1,612	1,694	1,570	2,622	1,743	1,290	1,208	1,484	1,657	2,005	1,334	2,304	1,369	1,299	29,799	1,656		
(一般管理費)	273	945	908	455	315	511	859	385	529	1,385	588	544	608	539	410	904	486	253	10,897	605		
営業利益	▲152	117	34	13	391	▲51	▲129	10	70	2	▲130	6	▲272	100	▲3	262	▲479	7	▲204	▲11		
経常利益	▲8	132	21	1	389	▲68	▲124	1	41	0	▲45	12	▲257	120	3	171	▲352	4	41	2		
当期純利益	▲28	52	24	▲2	▲11	▲67	▲125	1	9	0	▲46	2	▲258	101	1	39	▲354	2	▲660	▲37		
■財政状態																						
総資産	1,196	2,387	2,116	1,015	992	553	833	1,844	1,075	1,426	1,043	1,241	1,343	873	1,577	1,255	829	754	22,352	1,242		
総負債	1,132	632	1,548	1,004	562	717	389	1,835	549	1,511	827	748	1,220	297	1,304	1,120	1,089	1,313	17,797	989		
純資産	64	1,754	568	11	430	▲163	444	8	525	▲85	216	493	122	576	272	134	▲259	▲558	4,552	253		
資本金	795	1,570	160	100	100	22	863	89	349	30	712	550	679	400	3,605	10	98	464	10,596	589		
繰越利益剰余金	▲731	37	408	▲328	330	▲185	▲418	▲80	145	▲122	▲496	▲56	▲556	176	▲3,332	124	▲918	▲1,087	▲7,089	▲394		

クラブ名	J2																J 2総額	J 2平均	J1・J2 総額	J1・J2 平均	
	仙台	山形	水戸	草津	横浜FC	湘南	甲府	岐阜	C大阪	広島	徳島	愛媛	福岡	鳥栖	熊本						
決算期	平成21年 1月期	平成21年 1月期	平成21年 1月期	平成21年 1月期	平成21年 1月期	平成21年 1月期	平成21年 1月期	平成21年 1月期	平成21年 1月期	平成21年 1月期	平成21年 1月期	平成21年 1月期	平成20年 12月期	平成21年 1月期	平成21年 2月期	平成21年 2月期					
■経営成績																					
営業収入	1,421	626	349	544	1,164	930	1,263	401	1,940	2,287	638	492	1,157	702	537	14,451	963	76,565	2,320		
(広告料収入)	394	90	102	243	541	341	647	115	1,293	1,191	323	177	552	263	239	6,511	434	33,282	1,009		
(入場料収入)	568	128	44	81	158	142	276	80	216	428	22	56	245	170	72	2,686	179	15,408	467		
(Jリーグ配分金)	126	123	112	124	110	111	99	108	106	148	105	111	110	121	118	1,732	115	7,531	228		
(その他)	333	285	91	96	355	336	241	97	325	520	188	148	250	148	108	3,521	235	20,344	616		
営業費用	1,467	716	361	528	1,292	1,062	1,236	477	1,999	2,534	651	491	1,209	695	532	15,250	1,017	77,567	2,351		
(事業費)	1,239	590	256	394	1,004	789	911	385	1,448	2,102	459	332	930	468	409	11,716	781	63,137	1,913		
内 選手・チーム スタッフ人件費(注)	606	392	159	196	461	542	587	178	824	1,209	280	191	559	317	204	6,705	447	36,504	1,106		
(一般管理費)	228	126	105	134	288	273	325	92	551	432	192	159	279	227	123	3,534	236	14,431	437		
営業利益	▲ 46	▲ 90	▲ 12	16	▲ 128	▲ 132	26	▲ 76	▲ 59	▲ 247	▲ 13	1	▲ 52	7	5	▲ 800	▲ 53	▲ 1,004	▲ 30		
経常利益	35	22	▲ 9	12	▲ 127	▲ 131	31	▲ 85	▲ 57	▲ 254	18	1	▲ 60	6	6	▲ 592	▲ 39	▲ 551	▲ 17		
当期純利益	34	22	▲ 9	7	▲ 128	▲ 132	24	▲ 86	▲ 64	▲ 219	17	1	▲ 61	5	5	▲ 584	▲ 39	▲ 1,244	▲ 38		
■財政状態																					
総資産	873	173	116	98	306	392	506	82	543	810	456	240	437	215	165	5,412	361	27,764	841		
総負債	385	151	142	156	529	375	297	224	291	476	66	28	273	89	270	3,752	250	21,549	653		
純資産(山形は 正味財産)	488	22	▲ 25	▲ 58	▲ 223	16	209	▲ 141	251	333	389	211	164	126	▲ 105	1,657	110	6,209	188		
資本金(山形は 基本財産)	453	0	52	159	228	474	367	79	315	2,110	409	208	125	454	150	5,583	372	16,179	490		
繰越利益剰余金	34	22	▲ 152	▲ 221	▲ 451	▲ 563	▲ 157	▲ 298	▲ 63	▲ 1,776	▲ 19	3	▲ 157	▲ 633	▲ 255	▲ 4,686	▲ 312	▲ 11,775	▲ 357		

(注) 含まれる項目

- ・監督・コーチおよび他のチームスタッフ人件費(アカデミーを含む)
- ・選手人件費(報酬の他、支度金、移籍金償却費を含む)